

## 市議会3月定例会で審議する議案等

議案番号	件名	概要	提出者	審議結果
市認第28号	令和7年度伊東市一般会計補正予算(第8号)専決処分の報告承認について	令和8年1月23日に衆議院が解散されたことに伴い、令和8年2月8日に実施されることとなった、衆議院議員選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の執行経費に係る補正予算について、令和8年1月23日付で専決処分を行ったことの報告承認	市長	全会一致で可決
市議第41号	伊東市幼児施設連絡調整協議会設置条例の一部を改正する条例	子ども・子育て支援法における認定こども園制度の創設等、教育・保育施設の形態の多様化に対応するため、条例名称を改めるほか、用語の整理や、所掌事項に施設の運営に関するを加えるとともに、新たに委任事項として規則の制定を規定する条例改正	市長	全会一致で可決
市議第42号	伊東市職員の分限に関する手続及び効果に関する条例の一部を改正する条例	地方公務員法第28条第4項に基づく失職の例外規定を設けるための条例改正	市長	全会一致で可決
市議第43号	伊東市一般職の職員の給与に関する条例及び伊東市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する等の条例の一部を改正する条例	令和7年人事院勧告において、民間の支給割合との均衡を図るため、一般職の給与等に関して勧告されたことに伴う条例改正	市長	全会一致で可決
市議第44号	伊東市手数料徴収条例等の一部を改正する条例	市税や保険料をはじめ、各種使用料、手数料の徴収事務の効率化と収納率の向上を図るため、法令等に基づく督促状の発送に係る督促手数料の徴収を廃止するための条例改正	市長	全会一致で可決
市議第45号	伊東市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の一部が改正されたこと等に伴い、インターネットを利用して施設の重要事項を公衆の閲覧に供することを義務付けることをはじめ、引用条項を整理するほか、所要の改正を行う条例改正	市長	全会一致で可決
市議第46号	伊東市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部が改正されたこと等に伴い、連携施設の設置義務について、新たに緩和要件を設けることをはじめ、引用条項を整理するほか、所要の改正を行う条例改正	市長	全会一致で可決
市議第47号	伊東市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴い、引用条項の整理等を行う条例改正	市長	全会一致で可決

市議第48号	伊東市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	子ども・子育て支援法の改正により、乳児等のための支援給付制度が創設され、特定乳児等通園支援事業を提供しなければならないこととされたことに伴い、国の特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を踏まえ、利用定員や事業運営に関する基準等について、新たに条例を制定するもの	市長	全会一致で可決
市議第49号	伊東市介護保険条例の一部を改正する条例	令和7年度税制改正における所得税の基礎控除の見直しを踏まえ、令和8年度介護保険料の算定における所得の算定方法等の特例を設けるなど、所要の改正を行う条例改正	市長	全会一致で可決
市議第50号	伊東市災害弔慰金の支給等に関する条例及び伊東市議会議員等の報酬及び期末手当の支給並びに費用弁償条例の一部を改正する条例	災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律の施行により、伊東市災害弔慰金の支給等に関する条例において、災害弔慰金等支給審査委員会の設置に関する規定を設けるとともに、伊東市議会議員等の報酬及び期末手当の支給並びに費用弁償条例において、同委員会委員の報酬に関する規定を加えるため、それぞれ所要の改正を行う条例改正	市長	全会一致で可決
市議第51号	伊東市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	子ども・子育て支援法等の一部を改正する法律の施行等に伴い、国民健康保険税の課税額に子ども・子育て支援納付金課税額が追加されたこと、地方税法施行令及び国有資産等所在市町村交付金法施行令の一部を改正する政令の施行に伴い、賦課限度額の一部が改正されたことなどに対応するため、所要の改正を行う条例改正	市長	賛成多数で可決
市議第52号	伊東市水洗便所改造等資金助成条例及び伊東市育英奨学金条例の一部を改正する条例	各条例における延滞金に関する規定について整理するため、所要の改正を行う条例改正	市長	全会一致で可決
市議第53号	伊東市水道事業給水条例の一部を改正する条例	伊東市手数料徴収条例等の一部を改正する条例と同様に、督促手数料の徴収を廃止し、延滞金を遅延損害金に改正を行う条例改正	市長	全会一致で可決
市議第54号	伊東市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例	非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部を改正する政令の施行に伴う改正で、非常勤消防団員等の公務災害等に係る補償基礎額を改め、用語の整理等所要の改正を行う条例改正	市長	全会一致で可決
市議第55号	令和7年度伊東市一般会計補正予算（第9号）	各種事業の執行経費の整理、令和7年人事院勧告を反映した職員に係る人件費の整理、物価高騰対策としてのプレミアム付商品券事業を主な内容に、3億9,140万5,000円の追加	市長	全会一致で可決
市議第56号	令和7年度伊東市競輪事業特別会計補正予算（第2号）	車券の売上げが好調に推移し、現計予算をさらに上回ることから、歳入において車券売上金を増額し、歳出において、車券売上金の増額に見合う売上連動経費や、一般会計への繰入金及び競輪施設改善基金への積立金の追加を主な内容として、41億9,621万3,000円の追加	市長	全会一致で可決
市議第57号	令和7年度伊東市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	歳入における県補助金の確定による減額に伴う一般会計繰入金及び基金繰入金の整理、歳出における会計年度任用職員に係る経費の整理を主な内容に147万1,000円の追加	市長	全会一致で可決

市議第58号	令和7年度伊東市霊園事業特別会計補正予算(第1号)	歳入における新規墓所及び合葬墓販売に係る墓所使用料の増額及び前年度決算確定に伴う繰入金の増額、歳出における令和7年人事院勧告を反映した職員人件費の整理及び使用料収入の増額に伴う基金積立金の増額を主な内容として、10万6,000円の減額	市長	全会一致で可決
市議第59号	令和7年度伊東市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	歳出における令和7年人事院勧告を反映した職員に係る人件費の整理、歳入における国庫支出金、支払基金交付金及び一般会計繰入金金の整理を主な内容として、188万7,000円の追加	市長	全会一致で可決
市議第60号	令和7年度伊東市後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	歳出における令和7年人事院勧告を反映した職員に係る人件費の整理及び広域連合に対する保険料負担金等の整理、歳入における医療保険料や一般会計の繰入金金の整理を主な内容として、1,111万5,000円の追加	市長	全会一致で可決
市議第61号	令和7年度伊東市病院事業会計補正予算(第1号)	収益的支出の医業費用について、令和7年人事院勧告を反映し給与費の増額を主な内容として計上	市長	全会一致で可決
市議第62号	令和7年度伊東市下水道事業会計補正予算(第1号)	収益的収支については、令和6年度事業費確定に伴い、営業外収益及び営業費用の減額、営業外費用において不足が見込まれる消費税及び地方消費税の増額、資本的収支については、国庫補助事業不採択などにより企業債、国庫補助金及び工事請負費の減額を主な内容とするもの	市長	全会一致で可決
市議第63号	令和7年度伊東市水道事業会計補正予算(第2号)	収益的収支及び資本的収支において、収益的支出を3,745万4,000円、資本的支出を118万2,000円それぞれ増額し、新たに債務負担行為を追加するもの	市長	全会一致で可決
市議第64号 市議第73号	令和8年度伊東市一般会計予算、特別会計予算6件、企業会計予算3件	各会計の概要は下記をご参照ください	市長	全会一致で可決
市選第5号	固定資産評価員選任の同意について	近持剛史氏(玖須美元和田)	市長	全会一致で選任に同意
市選第6号	教育長任命の同意について	森重俊幸氏(新任)	市長	賛成多数で任命に同意
市諮第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	上原直枝氏(再任)	市長	全会一致で推薦に同意

## ■令和8年度 各会計予算

◎全会一致で可決、○=賛成多数で可決

会計別		区分	当初予算額	前年度 対比	審議 結果
一般会計			326億円	102.4 %	◎
特別会計	競輪事業		369億円	127.2 %	◎
	国民健康保険事業		81億6,600万円	99.7 %	◎
	土地取得		132万円	5.1 %	◎
	霊園事業		3,260万円	91.1 %	◎
	介護保険事業		95億7,000万円	100.5 %	◎
	後期高齢者医療		29億3,800万円	104.6 %	◎
病院事業会計			6億1,236万円	100.7 %	◎
下水道事業会計			29億823万円	95.6 %	◎
水道事業会計			28億9,301万円	101.3 %	◎
合計			966億2,151万円	109.9 %	—

※ 病院事業会計、下水道事業会計及び水道事業会計については、  
収益的支出と資本的支出の合計額

※ 計数は、それぞれ1万円未満を繰り上げているため、合計と内訳は  
一致しない。